

平成25年 普及指導員資格試験 審査課題イ 【選択項目:作物】

1. 次の三つの用語について簡潔に説明しなさい。(各250字程度)

- (1) 品種の早晩性
- (2) 種子の休眠性
- (3) 農産物検査

2. 次の用語の中から二つを選択して簡潔に説明しなさい。(各250字程度)

- (1) 水稻の鉄コーティング種子を用いた湛水直播
- (2) 麦類の倒伏防止技術
- (3) ダイズの紫斑病
- (4) バレイショまたはカンショの貯蔵法
- (5) 茶園の更新
- (6) サトウキビにおける交信かく乱による害虫防除技術
- (7) ナタネ種子を用いたバイオ燃料
- (8) ソバの収穫期判定

3. 次の設問に解答しなさい。(1,200字程度)

食料自給率向上は、農政上の最重要課題であるが、そのためには新たな技術を導入、普及させ、低コスト安定生産を図る必要がある。この観点から、1つの作物（輪作などの場合は複数の作物）を選択し、普及させたい新たな栽培技術を取り上げ、その技術内容、導入効果、普及上の問題点について説明しなさい。

平成25年 普及指導員資格試験 審査課題イ 【選択項目:園芸】

1. 園芸作物における栄養繁殖法について、作物の種類を例にあげて、簡潔に説明しなさい。(300字程度)

2. 次の(1) 野菜、(2) 果樹、(3) 花きのうちいずれか一つを選択し、その用語群の中から四つを選択して、それぞれについて簡潔に説明しなさい。(各250字程度)

(1) 野菜

- ① ロックウール栽培
- ② 加工・業務用野菜
- ③ 細霧冷房
- ④ トマトの黄化葉巻病
- ⑤ 予冷

(2) 果樹

- ① 多目的防除網
- ② カラムナータイプ
- ③ ソルビトール
- ④ カラーチャート
- ⑤ カンキツグリーンング病

(3) 花き

- ① 一斉収穫
- ② アルストロメリアの開花調節
- ③ 鉢土の物理性
- ④ 長日処理
- ⑤ キクの病虫害防除法

3. 次の設問に解答しなさい。(1, 300字程度)

あなたの地域の園芸分野における輸出拡大が見込める作物として、野菜、果樹、花きのいずれかをあげ、対象品目、輸出相手国・地域、及び産地・農家の輸出拡大方策とその生産・流通上の技術的課題について、具体的に論じなさい。

平成25年 普及指導員資格試験 審査課題イ 【選択項目：畜産】

1. 次の用語について簡潔に説明しなさい。(各200字程度)

なお、(1)については必須課題として解答し、(2)については①から⑨の用語群の中から四つを選択して解答しなさい。

(1) 必須

家畜人工授精

(2) 選択

- ① 転卵
- ② 横斑プリマスロック種
- ③ 豚萎縮性鼻炎
- ④ 黄体ホルモン
- ⑤ 去勢若齢肥育
- ⑥ 霜降り
- ⑦ タイストール
- ⑧ バンカーサイロ
- ⑨ グラステナニー

2. 次の二つの設問の中から一つを選択して解答しなさい。(1,600字以内)

- ① 近年、国内各地で耕畜連携が進んでいます。あなたの地域における具体的な耕畜連携の事例を簡単に紹介し、畜産経営と耕種経営のそれぞれにとっての利点を説明しなさい。また、こうした耕畜連携を推進する上での課題と対応策について、あなたの考えを述べなさい。
- ② 円安が畜産の経営・技術に与える影響について、あなたが重要であるとする課題を二つあげ、それぞれの理由を簡潔に記述しなさい。あわせて、それらの課題ごとに、普及指導員としての立場から、畜産経営に対して、どのように対応すべきであるとするかについて説明しなさい。

平成25年 普及指導員資格試験 審査課題イ 【選択項目：土壌及び肥料】

1. 次の土壌及び肥料に関する五つの用語について、簡潔に答えなさい。（各200字程度）

- (1) 土壌の孔隙と保水性
- (2) 土壌の酸化還元電位
- (3) 土壌酸性とその改良
- (4) 速効性肥料と緩効性肥料
- (5) 普通肥料と特殊肥料

2. 次の設問に解答しなさい。（1,600字以内）

農業による環境負荷の低減を図るため、環境保全型農業の推進が求められている。その一方では、農業生産性と農産物の品質の向上も重要である。これらを両立させるための効率的施肥技術を水稻と野菜栽培のそれぞれについて述べなさい。

平成25年 普及指導員資格試験 審査課題Ⅰ 【選択項目：植物保護】

1. 次の用語について簡潔に説明しなさい。(各250字程度)

なお、(1)については必須課題として二つとも解答し、(2)については①から⑧の用語群の中から三つを選択して解答しなさい。

(1) 必須

- ① 植物検疫
- ② 熱利用による病虫害防除法

(2) 選択

- ① 低濃度エタノールによる土壌消毒
- ② 天敵農薬の安全性評価
- ③ 拮抗微生物による病害防除法
- ④ ほ場抵抗性
- ⑤ ローテーション散布
- ⑥ ジェネリック農薬
- ⑦ 随伴雑草
- ⑧ カラス害と防除策

2. 次の設問に解答しなさい。(1, 200字程度)

生物多様性の保全・向上は今世紀の最重要課題の一つと考えられている。農業生産を低下させることなく農業生態系における生物多様性の保全・向上を図るには、これからの病虫害・雑草防除をどのようにしてゆけばよいか、問題点や利点を含めて考え方を説明しなさい。

平成25年 普及指導員資格試験 審査課題イ

【選択項目：労働・機械及び農作業】

1. 次の用語について簡潔に説明しなさい。(各250字程度)

- (1) 農用トラクター（乗用型）の低速車マーク
- (2) 労災保険の農業者特別加入制度
- (3) 半履带式トラクター（セミクローラトラクター）

2. 次の用語について、(1) 労働、(2) 機械のいずれかを選択し、その設問①、②の両方について簡潔に説明しなさい。(各250字程度)

(1) 労働

- ① 労働安全衛生マネジメントシステム
- ② フェールセーフ

(2) 機械

- ① スピードスプレーヤ
- ② 籾の乾減率

3. 次の二つの設問の中から一つを選択し、解答しなさい。(1,300字程度)

- (1) 動力刈払機による作業中の事故及び装備されている安全装置の概要と草刈り作業を安全に行うための留意点について述べなさい。
- (2) 自脱型コンバインと汎用コンバインのそれぞれの特徴と、その機械に適した農業経営の概要やほ場の条件を述べなさい。

平成25年 普及指導員資格試験 審査課題イ 【選択項目：地域計画】

1. 次の用語の中から五つを選択して簡潔に説明しなさい。(各200字以内)

- (1) 道の駅
- (2) 里地里山
- (3) 集落協定
- (4) 教育ファーム
- (5) IターンとJターン
- (6) 小水力発電

2. 次の全ての設問に解答しなさい。(各800字以内)

- (1) 野生鳥獣による農作物被害が増加傾向にある。防除柵等の設置などハード面での支援のほかに、地域計画の観点から支援策としてどのようなことが必要か三つあげ、それぞれについて具体的に説明しなさい。
- (2) 近年、民間企業では、社内研修やボランティアを通じた農山漁村との交流を促進する取組が見られており、耕作放棄地だった水田での田植え・草刈り・稲刈りや、収穫祭の開催等が例としてあげられる。

このような取組について企業側から提案を受けた場合、これを進める上での課題を三つあげ、各々どのように話を進めていけばよいか具体的に説明しなさい。

平成25年 普及指導員資格試験 審査課題イ 【選択項目：流通及び加工】

1. 次の用語について、農畜産物の流通及び加工の視点から簡潔に説明しなさい。(各200字程度)

- (1) 大豆加工品(味噌、醤油は除く)
- (2) 脱酸素剤
- (3) 燻煙(くんえん)
- (4) コールドチェーン
- (5) BSE(牛海綿状脳症)

2. 次の設問に解答しなさい。(1,600字以内)

生産者が自ら生産した農産物を消費者に対面で販売する産地直売所は、近年その数が増加している。産地直売所における青果物の販売方式について、卸売市場を通じた販売方式と比較することにより、そのメリット及びデメリット、さらに考えられる改善方策について、品質管理、流通技術及びマーケティングの視点を踏まえて、具体的に述べなさい。

平成25年 普及指導員資格試験 審査課題Ⅰ 【選択項目：経営管理】

1. 次の用語の内容を簡潔に説明しなさい。(各200字程度)

- (1) 総資本経常利益率
- (2) 損益分岐点分析
- (3) 垂直的多角化
- (4) PDCA サイクル
- (5) 農地利用集積円滑化団体

2. 次の設問に解答しなさい。(1,600字以内)

稲・麦・大豆を中心とする集落営農組織において、法人化を進める際に、就業条件の整備や経営の多角化等組織の発展に向けて、普及指導員としてどのような支援をしたらよいか、あなたの考えを述べなさい。